



12月16日(金)、2学年の「総合実践」では、学年行事として日本郵政経営企画部サステナビリティ推進室の方をはじめ郵便局(豊島西部会)の方をお迎えして、「日本郵政/日本郵便連携プレゼンテーション発表会」をおこないました。この発表は10月上旬にキックオフとなる講演会をスタートに2か月以上をかけて、生徒たちが日本郵政/日本郵便の方へ『SDGs・ビジネスの視点から「社会的課題解決に向けた郵便局のビジネスモデル、商品・サービス等の提案』』について、探究のプロセスを活用して考察してきました。その間、ワークショップ等で、日本郵政の講師の方からアドバイスをしてもらいブラッシュアップをしてきた、その成果を十分に発揮し発表をすることができました。最優秀賞1グループ、優秀賞2グループ、共感賞1グループが受賞しましたが、全12グループが素晴らしい内容と発表態度でした。17期生は、日本郵政/日本郵便と2年間にわたり連携をしてきました。今回の取組は、千早高校が目指す、『SDGsをツールとした「ビジネス教育×実学」の実践』をすることができた学年行事となりました。

